

ヤリノホゴケ

Calliergonella cuspidata (Hedw.) Loeske

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

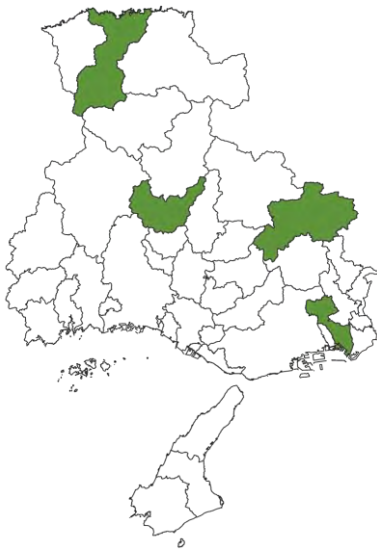
西宮市、神河町、香美町、丹波篠山市

■ 国内分布

北海道、本州、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

以前記録のあった香美町で少量の生育が確認された。

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

茎は長く、大きいものでは10cmに達し、やや羽状に分枝し、枝は長さ5-10mm。茎の横断面で表皮細胞は大きくて薄壁、透明、中心束は分化する。葉は茎にやや接して広がらず、枝先は覆瓦状に葉をつけまっすぐに尖る。茎葉は卵形から楕円状卵形で凹み、円頭ときに短尖頭で、ほぼ全縁、中肋は短くて2又しときに欠く。葉身細胞は線形で薄壁。翼細胞は方形で膨らみ薄壁、透明で明瞭な区画をつくる。雌雄異株で蒴はまれ。蒴柄は長さ5-6cm。蒴は傾き、蒴齒は2列で完全。湿地や休耕田、湿った草地の土上に生育する。